

学習マネジメントシステム（LMS）構築・導入及び運用保守委託 公募型プロポーザル募集要項

令和7年4月23日

発注者

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学
理事長 大谷 泰夫

1 委託業務の名称

学習マネジメントシステム（LMS）構築・導入及び運用保守委託

2 委託業務の内容

別添「仕様書」のとおり

3 委託料上限額

7,708,800円（消費税及び地方消費税を含む。）

4 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

5 参加資格

参加意思表明書の提出期限から契約締結までの全期間に渡って、次の各号に掲げる要件を全て満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4に該当しない者であること
- (2) 神奈川県の出発停止期間中の者でないこと
- (3) 仕様書に示す業務内容を、履行する能力を有すること
- (4) LMSの構築導入及び運用と保守に関して業務実績を有すること

6 スケジュール（予定）

- | | |
|------------------|------------------------------|
| (1) 参加意思表明書の受付 | 令和7年5月1日（木）17時まで（必着） |
| (2) 質問の受付 | 令和7年5月1日（木）17時まで（必着） |
| (3) 質問に対する回答 | 令和7年5月9日（金）（予定） |
| (4) 企画提案書の受付 | <u>令和7年5月15日（木）17時まで（必着）</u> |
| (5) 企画提案書の審査会開催日 | 令和7年5月下旬（予定） |
| (6) 選定結果の通知 | 令和7年5月末（予定） |

7 参加手続

(1) 参加意思表明書の提出

参加を希望する者は、参加意思表明書を提出すること。参加意思表明書の提出がない者の参加は認めない。

ア 提出書類 参加意思表明（様式1）

イ 提出期限 令和7年5月1日（木）17時まで（必着）

ウ 提出方法 電子メール

※未到着等の事故を防ぐため、メール送信後に電話で送信した旨を連絡すること。

エ 提出先 「11 問合せ先」参照

(2) 質問の受付及び回答

企画提案書に関する質問がある場合は、質問書を提出すること。

質問に対する回答は、全ての参加意思表明書の提出者に対して電子メールで行う。

ア 提出書類 質問書（様式2）

イ 提出期限 令和7年5月1日（木）17時まで（必着）

ウ 提出方法 電子メール

※未到着等の事故を防ぐため、メール送信後に電話で送信した旨を連絡すること。

エ 提出先 「11 問合せ先」参照

オ 回答日 令和7年5月9日（金）予定

(3) 企画提案書等の提出

ア 提出書類 企画提案書等一式

(ア) 企画提案書（任意様式）

次の内容を記載した企画提案書を作成すること。

- ① 本業務を推進するにあたっての基本方針（全体像、コンセプト、提案のポイント等）
- ② 工程表（別表1「スケジュール（想定）」を基に提案すること）
- ③ 本業務を担当する要員の経歴及び業務実績
- ④ 提案団体の業務実績
- ⑤ LMS 構築・導入に係る業務実施方法
 - ・仕様書の「5 LMS の構築」について、どのような実装が可能か事例を用いて記載すること。（特に、「サ 学修ポートフォリオ機能（キ）」について、＜可視化が想定される例＞を基に可視化の例（チャート・グラフなど）を提案すること。）
 - ・構築する LMS を利用することによって学生及び教職員にどのような効果が期待できるのか記載すること。
- ⑥ LMS の運用保守の内容（業務利用形態等）
- ⑦ その他のアピール（提案の特筆すべきメリットなど）

(イ) 事業予算見積書（任意様式）

次の項目を記載した事業予算見積書を作成すること。

a : LMS の構築、導入支援（初期費用）（令和7年度分）

b : LMS の運用保守 (ランニング費用) (令和 7 年度分)

c : LMS の運用保守 (ランニング費用) (令和 8 年度以降 1 年分の想定費用)

別表 1 「スケジュール(想定)」を基に提案すること。なお、c については本委託業務に含まれない (契約金額に含まない) が、提案の評価において利用する。

(ウ) 情報セキュリティに関して、プライバシーマークの取得または ISMS 認証を受けていることを証明する書類

(エ) 団体・会社概要書 (様式 3)

(オ) 評価項目に係る提案内容 (様式 4)

イ 提出期限 令和 7 年 5 月 15 日 (木) 17 時まで (必着)

ウ 提出方法 電子メール (保存形式 : pdf、pptx、docx、xlsx)

※未到着等の事故を防ぐため、メール送信後に電話で送信した旨を連絡すること。

エ 提出先 「11 問合せ先」参照

(4) プレゼンテーション

令和 7 年 5 月 19 日 (月) ~ 令和 7 年 5 月 23 日 (金) に実施を予定していますが、決定次第、参加意思表明書の担当者連絡先へ連絡します。

8 審査方法

応募のあった企画提案について、書類及びプレゼンテーションによる審査を行う。

(1) 審査基準

別表 2 「学習管理システム (LMS) 構築・導入及び運用保守委託 企画提案書の評価基準表」のとおり。

※審査委員の合計得点が最も高い提案を選定候補とするが、合計点が同じ提案があった場合は、審査員の投票により決定する。

※審査項目に著しく低い点数のあった提案は、合計得点及び順位いかんに関わらず、不採用となる場合がある。

(2) 参加が無効となる場合

企画提案書が次の項目に該当する場合には、参加を無効とする場合がある。

ア 参加資格を有しない者が提案した企画提案書

イ 提出期限、提出先及び提出方法が適合しないもの

ウ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの

エ 虚偽の内容が記載されているもの

オ 見積金額が委託料上限額を超えているもの

(3) 選考結果の通知

令和 7 年 5 月下旬 (予定) に通知します。

9 業務委託の契約手続

次のとおり、業務委託の契約手続を行う。

- (1) 発注者は選定された提案者と別途協議を行い、協議が整った場合には契約締結となる。
- (2) 契約の際に提案内容を一部変更することがある。それに伴う仕様の変更等については、必要に応じて発注者と協議のうえ、対応することとする。
- (3) 選定された提案者との協議が整わない場合は、次点以降の者と同様の契約手続を行う。

10 留意事項

- (1) プロポーザル参加に係る経費は参加者の負担とする。
- (2) 提出された書類は返却しない。
- (3) 提出期限以降における書類の差し替え及び再提出は認めない。ただし、提案書の記載事項に軽微な不備があった場合及び不足書類があった場合については、別途指示する。
- (4) 提出された書類は、選定以外の目的には無断で使用しない。
- (5) 本委託業務に係る提案書の提出を行う者は、次のとおり誓約したものとみなす。
 - ア 会社更生法、民事再生法に基づき更正又は再生手続きをしていない者であること
 - イ 債務の不履行により、所有する資産に対し、仮差押え、保全差押え又は差押えの命令及び競売手続の開始決定を受けている者でないこと
 - ウ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）でないこと
 - エ 暴力団又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。以下同じ。）若しくは暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者の統制の下にないこと
 - オ 暴力団の構成員又は暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者を役員に含まないこと
- (6) 選定後、参加者名等は公表するが、審査結果については、採用者以外は特定されない方法で公表する。
- (7) 事業は、発注者と受注者の調整の中で変更を伴う場合があり、その変更等については、必要に応じて発注者と受注者が協議の上、対応するものとする。

11 問合せ先

〒238-8522 横須賀市平成町1丁目10番1号
公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 事務局総務部財務課
担当者 萱野
電話 046-828-2513
電子メール zaimu@kuhs.ac.jp

別表1 「スケジュール (想定)」

令和7年度													令和8年度以降			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	・・・	
新LMS等	構築・導入支援期間					運用保守期間							運用保守期間 (本契約外)			
			構築期間			並行稼働期間							本格稼働			
令和7年度													令和8年度以降			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	・・・	
現行LMS(manaba)	単独稼働期間 & 新LMSへのデータ移行準備					新LMS等との並行稼働期間 & 新LMSへのデータ移行期間							利用停止			

別表 2

学習マネジメントシステム（LMS）構築・導入及び運用保守委託 企画提案書の評価基準表

区分	評価項目	評価内容	通し 番号	評価の視点	配点合計
業務遂 行の能 力に係 る評価	専門性・ 経験	実施体制	1	本業務を円滑かつ確実に推進できる体制を構築しているか。	5 点
			2	総括責任者、実施責任者等、役割分担を明確にしているか。	
	要員	実績	3	本業務を担当する要員は、「学修者本位の教育の実現」に向けた教学マネジメントの構築に深い知見を有しているか。	10 点
			4	本業務を担当する要員の対象業務に係る経験年数は十分か。	
			5	学習マネジメントシステム（LMS）構築・導入支援及び運用保守に係る専門的知識を有し、他大学等における類似業務の実績は充分であるか。	
			6	大学における同様のシステムの構築実績が複数あるか。	
			7	学習マネジメントシステム（LMS）構築・導入支援及び運用保守の経験は豊富か	
	構築、導 入、運用 保守に係 る体制	サポート内 容	8	関連業務の実績から、本業務の目的に沿った成果、効果が期待できるか。	10 点
			9	学習マネジメントシステム（LMS）の円滑な運用のための十分なサポート体制を整備しているか。	
			10	学習マネジメントシステム（LMS）の構築及び導入支援の際、本学と受注者で必要な協議が行える体制を整えているか。	
			11	データのバックアップは適切に行えるか。	

			12	データベース保守、データ更新、バックアップのメンテナンス等について、専門的な知識を生かした助言・サポート体制は十分か。	
	情報の管理体制	秘密保持・法令遵守	13	情報が漏洩しないよう適切な管理体制を整えているか。	10点
			14	契約終了後においても、漏洩しない管理体制を整えているか。	
			15	情報セキュリティに関して、プライバシーマークの取得またはISMS認証を受けているか。	
	費用	規模感・内容	16	本学の規模感に見合った提案内容となっているか。	10点
			17	仕様書に基づき適切な金額となっているか。	
業務内容の提案に係る評価	提案内容①	本業務を推進するにあたっての基本方針（全体像、コンセプト、提案のポイント等）	18	本業務を推進するための基本方針（全体像、コンセプト、提案のポイント等）は実現可能性のある内容か。	10点
			19	本業務の目的を遂行するための理解度や知識は十分か。	
	提案内容②	全体スケジュール	20	全体スケジュールは、具体的で妥当性があるか。	10点
	提案内容③	LMS構築・導入に係る業務実施方法	21	利用者にとって直感的に理解しやすい簡便な操作性を備えているか。	10点
			22	本学の規模に見合ったシステム構築となっているか。	

			23	学生に PDCA サイクルの習慣付けを促すとともに、教学マネジメントの確立に向けた活用が期待できるシステム構築となっているか。	
			24	構築する学習マネジメントシステム (LMS) を利用することによって学生及び教職員にとって期待できる高い効果があるか。	
			25	具体的にわかりやすく提案されているか。	
提案内容 ④	LMS の運用 保守の内容 (業務利用 形態等)	26	本学の作業負担が軽減されるような仕組みを構築し運用が出来るようになっているか。	10 点	
提案内容 ⑤	その他のア ピール (提 案者の特筆 すべきメリ ットなど)	27	本業務の目的の達成が期待できるか。	5 点	
合計				100 点	